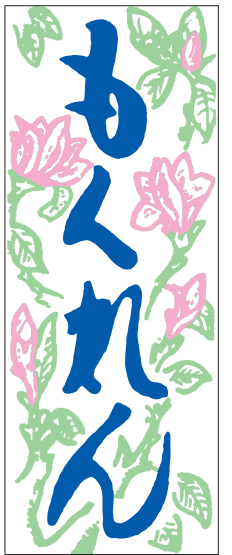


第11旅団創立記念行事 真駒内駐屯地開庁記念行事



連隊は、6月26日（日）第11旅団創立14周年・真駒内駐屯地開庁68周年記念行事に参加した。
観閲式は、絶好の晴天に恵まれ、冒頭の連隊所属の女性隊員で編成された旗衛隊による息を合わせた国旗掲揚は、本記念行事に華を添える演出となった。
参列部隊の中央に位置した我が連隊は、その威風堂々とした姿により旗本連隊としての威容を誇示した。また訓練展示では連隊長（聖徳1佐）が実施部隊の担任官となり、各部隊との綿密な調整・連携を図り練成を重ねた結果、実戦さながらの迫力ある訓練展示となり、ご来場の皆様からは多大な歓声と拍手が沸いた。
本記念行事の開催にあたっては連隊から多数の人員・車両が参加し、その成功に大きく貢献した。



発行所
もくれんOB会
協賛
札幌市
自衛隊協力会

（発行印刷会社）
株式会社
横山プリントサービス社
TEL. 011-6669-3915
FAX. 011-6669-3916



精神教育中の聖徳連隊長



精神教育に耳を傾ける隊員



生活隊舎の初度巡視



第34代第18普通科連隊長
松本1佐は、3月11日付を
もって第18普通科連隊長の
任を解かれ、第47普通科連
隊長に転任することとなっ
た。
統率方針「(和)」
要望事項「必ず成す」

第34代第18普通科連隊長離任



第6代最先任上級曹長（中田准尉）
第7代最先任上級曹長（高橋准尉）

第35代第18普通科連隊長着任



連隊は、3月14日（日）、連隊グラウンドにおいて第18普通科連隊長 聖徳1佐の着任式を挙行了。
第11旅団長（宮本陸将補）から経歴等の紹介を受けたのち着任式を行い、着任の辞において統率方針「所命必遂」・要望事項「向上」「連携」の2点を掲げた。
午後から着後状況報告を受けて連隊の状況を把握する他、翌日に初度巡視及び精神教育を行い、勤務隊舎、営内者の生活環境、各倉庫等を確認するとともに、精神教育により隊務運営に係る考え方を隊員に理解させた。
連隊は新たなスタートを踏み出した。

連隊シンボルマーク



平成15年10月に現連隊最先任上級曹長である高橋准尉によってデザイン、作成されました。
シンボルマークには、
・精強性「白頭鷲」
・迅速性「稲妻」
・勝者の証「月桂樹」
の意味が込められています。

連隊花 木蓮

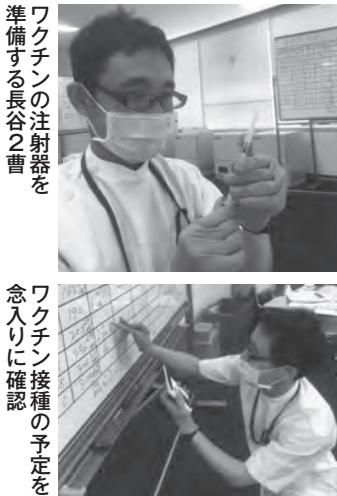


木蓮が「十・八・連」の合字であることから、連隊花として制定されました。
第5代連隊長・高木成助1等陸佐が考案され、連隊隊舎東側に植樹されている木蓮は、毎年5月上旬に鮮やかな薄桃色の花をさかせ、連隊に春の訪れを告げるとともに、連隊を温かく見守っています。

最先任上級曹長交代式

連隊は、3月10日（木）、連隊グラウンドにおいて連隊最先任上級曹長交代式を挙行了。
第6代最先任上級曹長（中田准尉）
常に現場の実情を把握し、上意下達、下意上達を実践し、部隊の伝統を継承し連隊の精強化に寄与した。
中田准尉は、富士学校普通科部に異動され、来年3月に最先任上級曹長に上番する予定である。

第7代最先任上級曹長（高橋准尉）
合言葉「執念」とし、連隊の准曹士に対し、「最後まで諦めず自ら考え行動し、特技及び戦技のプロとして、プライドを高く堅持し訓練に邁進すること」を要望するとともに、准曹士の先頭に立ち練磨に励み、職務を全うしていく決意を述べた。



ワクチンの注射器を準備する長谷2曹
ワクチン接種の予定を念入りに確認

連隊は、3月31日（木）から5月1日（日）までの間、大阪府立国際会議場に開設された大規模接種センターの運営を支援した。
本支援は、国民の新型コロナウイルスワクチンの接種を促進し感染を抑制するものであり、連隊からは、本部管理中隊・長谷2曹が要員としてその任務に従事した。
長谷2曹は関係部署と密接に連携し、ワクチンの薬液及び注射器を管理するほか、ワクチン注射の任務に従事した。多くの方が会場に来られる多忙な状況の中で、接種を受ける方々に対応し優しい声かけで笑顔によって安心感を与える等、その任務を完遂した。

新型コロナウイルス
ワクチン接種支援

北海道を歩こう支援



水トレーラの使用方法を教える隊員

連隊は、5月22日（日）に開催された真駒内から支笏湖までを歩く民間イベント「第45回北海道を歩こう」において、給水支援を実施した。新型コロナウイルスの影響により、3年振りとなった本イベントは、参加者の人数制限のほか、時間差によるスタート、マスク着用の統制など、新型コロナウイルス対策を万全にして開催された。
イベント当日は絶好の好天に恵まれ、4歳から85歳までの幅広い年齢層の約450名の方々が参加をし、連隊がコース上の休憩地点に準備をした水トレーラの水で気持ちよさそうに顔や手を洗ったり、タオルを冷やしたりと利用され、多くの参加者が「ありがとう」と感謝の言葉を口にしていた。また、札幌市内小学生の女の子達が「水が冷たくて気持ちよかった」「冷たい水のお陰で元気が出た。もっと歩けそう」と話してくれた通り、給水は参加者のオアシスとなり、33kmの完歩を目指す活力となった。
連隊は、今後も部外行事協力支援を通じて、自衛隊への信頼感をより一層高めるとともに、防衛基盤の拡充を図っていく。



防衛補佐官と防衛職員



汗だくとなり体験した担架搬送

連隊は、5月9日（月）北海道防衛局新規採用職員現地研修を支援した。参加した職員は基本教練10km行進及び衛生救護（担架搬送）等の課目体験を通じ、自衛隊の任務について理解を深めるとともに相互の連携や団結強化を図ることが出来た。

防衛局職員研修支援

お買物は隊員皆様の駐屯地売店
真駒内駐屯地 委託売店会

ファミリーマート	チュレブヘア	カフェ・ド・マール	サンシャイン クリーニング	ミツワ食堂	セイコーマート	ダンデライオン
----------	--------	-----------	------------------	-------	---------	---------

洞爺湖温泉
登別温泉
定山溪温泉

ホテルレイサダラス
登別万世閣
ホテルミリオネ

万世閣ホテルズは新型コロナウイルスの感染リスクを抑える新しい生活様式「新北海道スタイル」7つの習慣化に取り組んでいます。お客様にも感染防止対策のご協力をお願いしています。

お問い合わせ・ご予約はこちら 萬世閣札幌本部 土屋 TEL 0570-08-3500

廃車はどんなクルマも買取る廃車王にお任せ下さい。
古い車 車検切れ 走行不能

廃車買取の流れ 1 買取申込み ▶ 2 引取日時の予約 ▶ 3 お車の引取 お支払い ▶ 4 抹消登録

普通車 20,000円～ 軽自動車 9,000円～ ※価格変更の場合あります

廃車王 札幌清田店 ☎ (011) 882-1770 札幌市清田区有明340番5

錦鯉が行く! のりのり散歩

毎週土曜 1時26分放送

田口彩夏 (HTBアナウンサー)
錦鯉 長谷川雅紀
錦鯉 渡辺隆

ユメミル、チカラ 6 HTB

連隊を力強く支える各協力団体の紹介

自衛隊協力会

自衛隊協力会は、自衛隊の活動に理解し協力するとともに、駐屯地等自衛隊施設の見学や定期総会等を通じて、自衛隊との交流を深めている。

構成は各地域毎に分かれ、道内の様々な駐屯地、航空基地等に足を運び駐屯地での史料館の見学を始め、ヘリコプター、車両等の体験搭乗、隊員食堂での喫食等、様々な視点から見学をして、自衛隊の活動への理解を深めている。入会についてはどなたでも可能となっている。

問い合わせ先は本紙6面参照

いっぱち会

いっぱち会は、旅団友の会に入会し「一日体験入隊」された方々で構成され、会員相互の切磋琢磨・情報交換及び親和団結を深めるとともに、連隊と密に連携して自衛隊の発展途上に寄与することを目的とし名譽会長の川村昭範氏、会長の中崎義昭氏の他32名で日々精力的な活動を行っている。

連隊の各種競技会、訓練隊への激励のほか、さつばろ雪まつり会場における雪像制作隊への激励、修練会行事、創立記念行事参加等、年間を通じ連隊に寄り添う支援を実施して頂いているほか、連隊のシンボルである真紅の連隊旗は、いっぱち会から寄贈された物であり、「必成」レリ強く書かれたデザインは、あらゆる場面において連隊を見守り、隊員の士気を高揚させるとともに、いっぱち会と連隊との架け橋として大きな存在となっている。

隊友会真駒内支部

隊友会真駒内支部は、公益社団法人「隊友会」の一地域支部で、支部長野村武昌氏以下、真駒内・澄川に居住する自衛隊OBを中心に185名の会員をもって組織され、第18普通科連隊をはじめ真駒内駐屯地所属部隊に対する支援協力や地域社会に貢献する活動を行っている。

第18普通科連隊はその中の真駒内支部とカウンターパートとなり、相互に連携を強化している。さつばろ雪まつりでの雪像制作期間中においては制作隊への激励をして頂く等、精力的な活動を実施している。

「隊友会」は国民と自衛隊との架け橋として、陸・海・空の自衛隊退職者を中心に組織された団体で、防衛及び防災関連諸業務に対する各種協力、自衛隊に対する協力、殉職隊員及び戦没者等の慰霊顕彰、地域社会の健全な発展に寄与する活動等を行っている。

もくれんOB会

もくれんOB会は、第18普通科連隊に所属され定年された方々で構成され、会長は第22代副連隊長である鷺澤洋一郎氏が務める。会員数は172名であり、活動内容は定期総会、年2回の本機関紙「もくれん」の発行、連隊の各種訓練・行事及び訓練隊等への激励等により、連隊を温かく支えて頂いている。

併せてOB会会員相互の親睦融和を図るため、現在はコロナ禍で限定的な活動となっているものの、過去にはパークゴルフ大会、ボーリング大会、訓練見学会及び懇親会等を実施している他、さつばろ雪まつりの激励も行っており、旧知の隊員との再会を懐かしむと共に、若年隊員への心温まる激励のお言葉を頂いている。また、米寿を迎えられた会員に対し佐官のデザインに仕立てた識別帽を贈呈する等、会員相互に親密な関係を構築している。

転出者

- 〔令和3年度後期〕
- 〔連隊本部〕
 - 佐々木 和彦（練馬・第1普通科連隊へ）
 - 中田 峰夫（富士・富士学校へ）
 - 〔本部管理中隊〕
 - 2等陸曹 沢田 元気（真駒内・第120教育大隊へ）
 - 奈良岡 嘉和（弘前・第39普通科連隊へ）
 - 田中 充（那覇・第51普通科連隊へ）
 - 〔第1普通科中隊〕
 - 2等陸曹 勢村 蘭馬（海田市・第47普通科連隊へ）
 - 石橋 厚志（福島・第44普通科連隊へ）
 - 〔第2普通科中隊〕
 - 3等陸曹 山崎 大輔（東千歳・第11普通科連隊へ）
 - 1等陸曹 阿部 雄樹（美幌・第6普通科連隊へ）
 - 2等陸曹 浅利 嘉之（弘前・第39普通科連隊へ）
 - 天野 優作（美幌・第6普通科連隊へ）
 - 茂木 正大（札幌・札幌駐屯地業務隊へ）
 - 3等陸曹 高橋 和也（真駒内・第120地区警務隊へ）
 - 〔第3普通科中隊〕
 - 3等陸曹 吉田 聖哉（留萌・第26普通科連隊へ）
 - 准陸尉 立元 康徳（久留米・第5陸曹教育隊へ）
 - 2等陸曹 菊地 直史（東千歳・第1陸曹教育隊へ）
 - 木村 一博（東千歳・第1陸曹教育隊へ）
 - 〔令和4年度前期〕
 - 〔本部管理中隊〕
 - 陸曹長 佐々木 良二（札幌・北部方面総監部付隊へ）
 - 佐々木 透（東千歳・第1陸曹教育隊へ）
 - 2等陸曹 河野 真（朝霞・陸上総隊司令部付隊へ）
 - 〔第1普通科中隊〕
 - 1等陸尉 中尾 晃浩（目黒・教育訓練研究本部へ）
 - 1等陸曹 萩野 勝之（大宮・大宮駐屯地業務隊へ）
 - 3等陸曹 太田 恵三（海田市・第46普通科連隊へ）
 - 中村 康史（練馬・第1普通科連隊へ）
 - 大前 勇気（真駒内・第52普通科連隊へ）
 - 〔第2普通科中隊〕
 - 3等陸曹 板垣 翔太（山口・第17普通科連隊へ）
 - 作間 博康（真山・陸上自衛隊高等工科学校へ）
 - 松田 文寿（真駒内・第120地区警務隊へ）
 - 百武 雅人（習志野・第1空挺団第1普通科大隊へ）
 - 〔第3普通科中隊〕
 - 1等陸曹 鈴木 寿（函館・函館駐屯地業務隊へ）
 - 2等陸曹 山口 徹（新発田・第30普通科連隊へ）
 - 坂井 伸広（前川原・幹部候補生学校へ）
 - 3等陸曹 大野 賢（信太山・第37普通科連隊へ）

転入者

- 〔令和3年度後期〕
- 〔連隊本部〕
 - 堀合 幸司（福島・第44普通科連隊から）
 - 〔本部管理中隊〕
 - 陸曹長 阿倍 裕司（市ヶ谷・自衛隊指揮通信システム隊から）
 - 1等陸曹 長屋 秀隆（真駒内・第52普通科連隊から）
 - 吉村 裕紀（真駒内・札幌看護学院から）
 - 花輪 裕之（留萌・第26普通科連隊から）
 - 2等陸曹 坪田 浩介（習志野・第1空挺団から）
 - 3等陸曹 三好 範亮（東千歳・北部方面混成団から）
 - 樺澤 信幸（美幌・第6普通科連隊から）
 - 藤田 修（東千歳・第1陸曹教育隊から）
 - 3等陸曹 小野寺 光（新町・第12対戦車中隊から）
 - 〔第1普通科中隊〕
 - 2等陸曹 高橋 健吾（帯広・第52普通科連隊から）
 - 〔第2普通科中隊〕
 - 2等陸曹 熊谷 博樹（海田市・第46普通科連隊から）
 - 川越 智行（相浦・第1水陸機動連隊から）
 - 杉村 伸行（富士・情報学校から）
 - 〔第3普通科中隊〕
 - 3等陸曹 石井 洋之（板妻・第34普通科連隊から）
 - 南村 拓哉（国分・第12普通科連隊から）
 - 〔令和4年度前期〕
 - 〔本部管理中隊〕
 - 1等陸曹 寺田 昌弘（朝霞・自衛隊体育学校から）
 - 3等陸曹 西田 怜史（青森・第5普通科連隊から）
 - 〔第1普通科中隊〕
 - 2等陸曹 渡部 正志（小平・情報学校から）
 - 3等陸曹 笠松 幾磨（相浦・第1水陸機動連隊から）
 - 〔第2普通科中隊〕
 - 2等陸曹 菅原 亨介（相浦・第2水陸機動連隊から）
 - 〔第3普通科中隊〕
 - 3等陸曹 佐藤 貴司（相浦・第1水陸機動連隊から）
 - 倍賞 和己（真駒内・自衛隊体育学校冬季特別体育教育室から）

定年退官者の紹介

- 〔本部管理中隊〕
- 3等陸尉 仁岸 隆司（3月14日）
 - 准陸尉 渡辺 哲也（1月5日）
 - 2等 二唐 浩（2月22日）
 - 池田 靖雄（3月12日）
 - 〔第1普通科中隊〕
 - 3等陸尉 江川 聡（3月14日）
 - 准陸尉 葉澤 寿幸（4月7日）
 - 本間 真学（6月18日）
 - 大畑 真（8月1日）
- 〔第2普通科中隊〕
- 准陸尉 山本 英史（7月18日）
 - 陸曹長 嶋倉 勝彦（5月5日）
 - 〔第3普通科中隊〕
 - 陸曹長 最上 秀樹（7月26日）



Asahi

SUPER "DRY" Asahi

新・辛口〈生〉

新スーパードライ、始まる。

ビール ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんだあとはリサイクル。

お酒

すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社

SK CORPORATION

総合ビル テナント 公共施設

定期清掃・巡回清掃おまかせください。

有限会社 エスケー・コーポレーション

お問い合わせは

■営業所／〒005-0822 札幌市南区南沢2条4丁目1番9号
TEL:011-522-5391 FAX:011-522-5392
■E-MAIL／p-kawa@energy.ocn.ne.jp

ご宴会プラン

自衛隊さま 特別料金

¥5,000～

※場内看板・席札 作成無料!

地下鉄「すすきの駅」徒歩1分

地下鉄「中島公園駅」徒歩3分

札幌東急REIホテル
札幌市中央区南4条西5丁目1

札幌エクセルホテル東急
札幌市中央区南8条西5丁目420

ご宴会ご宿泊のお申込み・お問い合わせは 営業担当 田伏 (070-4010-6706) まで

All Roads Lead to Roman
～すべての道はロマンに通ず～

道路工業株式会社

本社／〒064-8560 札幌市中央区南8条西15丁目2番1号
TEL(011)561-2251 FAX(011)513-2119
営業所／札幌・日胆・道南・後志・旭川・留萌稚内・十勝・釧路・網走・関東
URL: http://www.dorokogyo.co.jp/

連隊は、2月27日（日）から3月1日（火）までの間、旅団迫撃砲射撃競技会に参加した。この中で第3普通科中隊迫撃砲小隊が旅団最優秀小隊の表彰を受け、輝かしい歴史にその名を刻んだ。迫撃砲小隊、重迫撃砲小隊とも、本競技会を通じて明らかとなった教訓を糧とし、更に是正を図っていく。

旅団迫撃砲競技会

第3普通科中隊が大健闘

冬季戦技射撃競技会

本部管理中隊が総合優勝

連隊は、2月8日（火）から2月10日（木）までの間「令和3年度連隊冬季戦技射撃競技会」を実施した。本競技会では、積雪寒冷地部隊として任務遂行に必要なスキー総合機動と激動射撃を実施してその練度向上を図った。各中隊は、競技会「優勝」を目指し地道に訓練を積み上げるとともに、特性に応ずる梯隊編成や背のうを使用した射撃要領等、創意を凝らし本競技会に臨んだ。本競技会において本部管理中隊が初の「総合優勝」を果たし輝かしい中隊の歴史にその名を刻んだ。



弾薬を受け取る分隊員



旅団長に表彰される第3普通科中隊

旅団狙撃手集合訓練



旅団狙撃手候補者8名の育成に寄与
連隊は、4月11日（月）から6月24日（水）までの間、3次に渡る旅団狙撃手集合訓練を担当して訓練を実施した。本訓練で、本部管理中隊狙撃班長を主任教官として旅団隷下部隊の狙撃手候補者に対し、狙撃手として必要な潜入や射撃に係る練度を向上させ狙撃手候補者を育成した。連隊は、8月中旬からの方面集合教育を引き続き担任する予定である。



炊事



車両



情報

連隊基本基礎競技会

「車両・炊事・情報」で競う

連隊は、6月15日（水）から7月4日（月）までの間、令和4年度連隊基本基礎競技会を実施した。本競技会は（車両・炊事・情報）各競技の総得点で総合順位を決定するもので、今年度は本部管理中隊が総合優勝を手にした。本競技会を通じて、各種基本基礎に係る能力を把握するとともに、隊員の士気の高揚及び団結の強化に繋げることができた。



情報

日頃の訓練の成果を試してみませんか？

2022 さっぽろさよならマラソン

2022年11月6日（日）開催
会場：真駒内公園～豊平川河川敷

9月下旬申込受付開始
詳細は公式ホームページから

主催：さっぽろさよならマラソン大会事務局
運営：株式会社エムエーススポーツサービス・株式会社スポーツインジャパン

株式会社エムエーススポーツサービス

オリジナル
キャップ・Tシャツ
格安で作成できます！

1,200円～
キャップ

Tシャツ
1,500円～

トートバッグ
300円～

担当：江川 聡
090-6878-7458

詳細は当店ホームページからご確認ください

〒005-0802 札幌市南区川沿2条4丁目1-24
TEL:011-573-6000 FAX:011-573-6006
m.a.s.service@gmail.com

「家族を守る！自己防衛を」

公務員でもできるマンション経営で
一室のオーナーとなり
景気に左右されない
私的年金を一緒に作りませんか？

自衛官を対象したセミナー
個別資産形成相談会開催実績あり

中山（贈自OB） 花澤 秋山

マンションによる資産形成は
創業31年のコスモリクエストにお任せ下さい

マンション経営の6つのメリット

1. 自己資金0円からスタートができる
2. 公的年金に次ぐ私的年金になる
3. 現物資産で安定・高利回り
4. 生命保険のかわりになる
5. 高い節税効果が生まれる
6. 管理の手間がかからない

オンライン面談実施中

Cosmo Request 育てよう、未来の資産
〒105-0013 東京都港区浜松町1-23-4 浜松町昭栄ビル2F

株式会社コスモリクエスト
TEL:03-5425-6231(代) FAX:03-5425-6237

Design Editing Printing

斬新な美を追求し、
確実に情報を伝え、
思いどおりを型に。

株式会社 横山プリントサービス社

〒063-0830 札幌市西区発寒10条12丁目1 TEL:(011)669-3915 FAX:(011)669-3916

第3次連隊練成

連隊は、2月21日（月）から2月23日（水）までの間、「令和3年度第3次連隊練成訓練」並びに「第3普通科中隊及び衛生小隊訓練検閲」を実施した。

本訓練は、冬季練成集中期間の場を活用して、夜間スキー行進及び防御に係る練度向上を目的として実施した。スキー行進において不慣れな新補職者もいる中、行進隊形を維持しつつ約16kmを全隊員が完歩した。防御準備においては、約6時間という時間に余裕のない中にあるため効率的・効果的に準備の促進を図るため隊員一人ひとりの任務を明示して行動させるとともに、防御戦闘においては、積雪寒冷地の特性を踏まえた基本・基礎の実践や敵を意識した行動により所望の成果を収めることができた。



各種火砲射撃 実爆訓練

連隊は、6月5日（日）から6月7日（火）までの間、各種火砲射撃及び実爆訓練を実施した。

本訓練において各級指揮官の射撃指揮及び各種火砲等の射撃練度、実爆能力の向上を図るとともに、重迫撃砲射撃においては9月に実施される旅団迫撃砲競技会に向けた足掛かりとなる成果を獲得した。



第1次旅団演習

連隊は、5月16日（月）から5月25日（水）までの間、北海道大演習場（島松・恵庭・千歳地区）において実施された「令和4年度第1次旅団演習」に参加した。

本演習の場において、第1普通科中隊及び補給小隊の訓練検閲を実施したが、受閲部隊は、配属・協同部隊等と連携するとともに、統裁官要望事項である「指揮の要訣の実践」「敵を意識した行動の確行」「安全管理」の実践に努めた。

受閲部隊は、それぞれの任務・地位・役割に基づき目標を達成するべく、戦闘行動に邁進して、攻撃における各種行動に関する練度を向上させて、所望の訓練成果を獲得した。

他方、将来作戦を見据えた見積や準備に係る教訓を獲得したことから、今後更なる訓練により是正を図っていく。



攻撃前進で渡渉し敵地に向かう分隊員



息をひそめ敵を狙う機関銃手

アサヒビール園 羊々亭

Lamb & Mutton Dining YOYOTEI

総席数 256席
VIPルーム『彩』6名様、8名様収容
VIPルーム『華』12名様収容

個室から各種ご宴会ブース席をご用意しております。

ご宴会フロア
40名様、56名様、72名様収容

お問合せは、090-5955-0515 担当 小泉

札幌市中央区南4条西4丁目 松岡ビル 5F ☎ 241-8831

アサヒビール園 白石店

～ニーズに合わせて2店舗～

アサヒビール北海道工場隣接ならではの
うまい！スーパードライが自慢です！！

ジンギスカン・焼肉・しゃぶしゃぶ 焼肉・寿司・デリカ/ビュッフェレストラン

はまなす館 ロイン亭白石店

30名様以上、送迎バスのご相談に応じます。

お問合せは、090-5955-0515 担当 小泉

札幌市白石区南郷通4丁目南1-1 ☎ 863-5251

思いのままに、
ジブならしく、
つくる一日。

防衛省・自衛隊に
お勤めの皆様へ

1,000 円
×
出席人数分

を総額より割引いたします

詳細は プライダル担当
011-271-9264 まで
お気軽にお問合せください

総合保険代理店

ユニオン・エーгентオフィス

Union Agent office.CO.,LTD.

代表取締役
吉 田 晶 英
防衛省担当
大 宮 千 鶴

営業オフィス／〒060-0032 札幌市中央区北2条東3丁目2-4
Prod.23-203
TEL (011) 222-2221 FAX (011) 222-2228
携 帯：080-5723-1794
E-mai：oomiya@union-ao.jp
URL http://www.union-ao.jp



フ

ォ

ト

コ

ノ

十

ノ



札幌市自衛隊協力会へ入会しませんか。

札幌市自衛隊協力会とは

自衛隊に対する理解を深め、郷土の安全と自衛隊の健全な発展を期待して活動する団体です。また、会員同士の親睦活動もおこなっています。

会員数は約3,000名、全市で約70団体あります。

札幌市自衛隊協力会の活動の一部を紹介します。

入隊予定者激励会への支援、協力

これからの日本の国防を背負う、自衛隊への入隊予定者を励ますイベントを開催しています。



自衛隊音楽隊による演奏があります。

自衛隊施設見学会の実施

自衛隊への理解を深めるため、会員が企画・募集し、自衛隊施設の見学会を行っています。希望される方にはヘリコプターへの体験搭乗などを行っています。



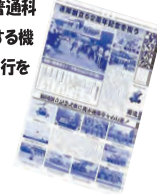
雪まつり雪像制作部隊への慰問

札幌の冬の一大イベント、「さっぽろ雪まつり」の雪像を制作する、隊員の方々に慰問します。



機関紙「もくれん」の発行支援

札幌の人々を守るため、日夜訓練に励む陸上自衛隊第18普通科連隊の活動を紹介する機関紙「もくれん」の発行を支援しています！



1口500円でどなたでもご入会いただけます。詳しくはお住まいの区の区役所地域振興課へお問合せください。

編集 札幌市自衛隊協力会事務局 TEL 211-2252



18 連隊ホームページ是非！ご覧ください

第18普通科連隊

検索



http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/11d/garrison_hp/18i/18.html